

「みんなのお店ひろしま」宣言 制度の実施状況について

◎ 「みんなのお店ひろしま」 宣言の概要

障害者が安心してサービスを利用できるように、積極的に環境整備等に取り組むことを宣言する事業者を募集する。宣言をした事業者は「みんなのお店ひろしま」として、市ホームページにその事業者の取組内容等を公表し、広く周知することにより、その取組を応援するとともに、障害者差別の解消に向けた機運醸成を図る。



◎宣言店の応募状況

令和5年1月末現在… 11店舗

内訳：和菓子店4店舗

金融機関3店舗

理容・美容室3店舗

生花店1店舗

◎事業者への周知・広報（令和4年3月～）

- ・ 障害を理由とする差別の解消に向けた広島市シンポジウムでの周知・チラシの配付
- ・ いい店ひろしま顕彰事業受賞店舗への広報
- ・ 広島県生活衛生同業組合連合会へ事業説明、周知依頼
- ・ 音声コード及びQRコード入りのチラシを作成
- ・ ポスターを作成
 - 各区福祉課、保健所分室、産業振興センター、中央市場、中国運輸局、各区公民館（71か所）等へ配付

◎宣言店の取組成果（定期報告書より抜粋）

- ・車椅子の方の対応などスタッフ間で勉強会をするようになった
- ・定員間でより様々な障害への意識を持つようになった
- ・筆談ボードが設置されていることが認知され、身振り等で筆談ボードを希望される方が増えた
- ・「みんなのお店ひろしま」の掲示により、車いすの方の利用が以前よりも増えた
- ・状況に応じて、商品や金銭の手渡しをカウンター越しではなく、隣に行っておこなうようにしており、笑顔でお礼を言ってもらえることが多くなった。